

報
告

平成四年度大会の概況 日本思想史学会平成四年度大会は、十月二十四日(土)・十月二十五日(日)の両日、東北大学を会場として開催された。

第一日は、「日本思想史上の世界と日本」をテーマに主題発表が行われた。発表者と発表題目および司会者は次の通りである。

- 一、古代における世界と日本 昭和薬科大学 古田武彦
- 一、中世における世界と日本 東京女子大学 大隅和雄
- 一、近世における世界と日本 東洋大学 小池喜明

司会

- 同志社大学 沖田行司
- 東北大学 佐藤弘夫

主題発表終了後、総会が行われ、事務局より平成三年度事業報告および決算報告がなされ、それぞれ承認された。続いて事務局より平成四年度事業計画および予算案が提案され、それぞれ事務局案通り決定された。

引き続き、仙台第一ワシントンホテルにおいて懇親会が催された。

第二日は、研究発表が行われた。発表者は次の諸氏である。

- 1、日本宗教史上における院政期の位置 大正大学 三橋正
- 2、親鸞における念仏者と余仏菩薩との関係 筑波大学大学院 清水邦彦

- | | | | |
|--------------------------------|-------------|----|----|
| 3、北畠親房における「公」と「私」 | 筑波大学大学院 | 下川 | 玲子 |
| 4、伊藤仁斎の「四端の心」認識をめぐって | 大阪大学大学院 | 森川 | 洋子 |
| 5、国学的言説における宇宙形成論の成立―宣長・中庸から篤胤― | 大阪大学大学院 | 表智 | 之 |
| 6、佐藤一斎『言志叢録』の成立過程 | 東北大学大学院 | 中村 | 安宏 |
| 7、古賀侗庵のアヘン戦争観 | 愛知教育大学 | 前田 | 勉 |
| 8、賀茂規清の神典解釈 | 東北大学大学院 | 末永 | 恵子 |
| 9、初期天理教と心学思想 | 天理大学 | 金子 | 昭 |
| 10、『善の研究』における純粹経験の「発展」 | 専修大学大学院 | 出岡 | 宏 |
| 11、妖怪学の発想と方法―井上円了の迷信退治について― | 国際基督教大学大学院 | 横山 | 泰子 |
| 12、三島弥太郎の書簡に見るキリスト教受容 | 岩手大学大学院 | 小形 | 利彦 |
| 13、漱石『こゝろ』における他者の問題 | お茶の水女子大学大学院 | 長野 | 美香 |
| 14、小林秀雄の「模倣」について―連作の古典論をめぐって― | 専修大学 | 佐藤 | 雅男 |